

暮らし・定住・未来創造

広報

しんじょう 11

2020 SHINJO PUBLIC RELATIONS No.755

新庄市役所 Tel 22-2111
ファクス 22-0989

新庄市ホームページ 新庄市 検索
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>
メール info@city.shinjo.yamagata.jp

このこも
あのこも
みんなのこ





表紙◎INTRODUCTION

わらすこ広場で定期的に開催される0歳児交流会。同じ0歳児を育てる親御さんと、市地域子育て支援センターの職員とで情報交換などを行い、子育てに関する悩みや不安を解消できる場のひとつです。

わらすこ広場では、0歳児交流会の他にも子育てを支えるためのさまざまな取り組みを行っています。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

◎市地域子育て支援センター Tel.22-5115

広報 しんじょう 11

2020 SHINJO PUBLIC RELATIONS No.755

目次◎CONTENTS

特集／このこも あのこも みんなのこ

- 8 まちとび
- 10 小中一貫教育
- 12 世界糖尿病デー
- 14 最上広域市町村圏事務組合 決算概要
- 15 青少年育成推進員の活動
- 16 連載 みんなのACTION
- 17 お知らせなど
- 20 連載 ふるさとから感謝を込めて



市長コラム

山尾 順紀

企業訪問(長野県)

コロナ禍ということもあり、本市にある企業の長野本社をようやく訪問することができました。長野県は南北に長く、面積も県単位では全国第3位と広いことから、移動時間も考慮して県の中心部にある松本市から出発することになりました。初めに電車で2時間半移動し、県南部の飯島町にある「株ナンシン」を訪れました。1000分の4ミクロンという髪の毛よりも細い管を作る会社で、製品はカテーテルなどに使われるそうです。次に県中部の下諏訪町に行き、新庄のヤマトテックの親会社で、精密なメッキを手がける「大和電機工業(株)」を訪れました。応接室には、10年前に「ものづくり応援基金」へ500万円の寄付をいただいた際の記念写真が飾られていました。最後に、県北部の長野市にある板金加工の「株三立」を訪ねました。新庄中核工業団地内の企業との取引を提案したところ、フィリピン工場(従業員約1000人)との連携が可能かもしれないということで、新庄を訪れてくれることになりました。

三社とも唯一無二の最先端モノづくりを手がけており、認識をまた新たにしました。

健やかな
成長を願い……



今の、そしてこれからの子育てを考える

男は仕事。女は家事。過去にはそのように言われた時代がありました。

しかし、今は男女の性差なく仕事も、家事も、そして「子育て」もといった時代です。

社会の変化が子育て環境に及ぼす影響は大きく、

多くの子育て世帯が、何らかの支援を必要としています。

今号では、子育ての有識者による座談会を通して、現代、そしてこれからの子育てについて考えます。

市長×児童福祉関係者の座談会



※集合写真撮影時以外はマスクを着用し、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しました。

このこもあの子もみんなのこ

未来の宝である子どもたちの健やかな成長を育むために、
私たちができることは何でしょうか？
市長と児童福祉関係者、子育て中のお母さん方が
それぞれの活動や感じたことなどについて語り合いました。

県福祉相談センター！ 児童相談所について

五十嵐 私が勤務している「山形県福祉相談センター」は、法律で都道府県に設置が義務付けられている4つの福祉分野の相談機関「中央児童相談所」「婦人相談所」「身体障がい者更生相談所」「知的障がい者更生相談所」を統合した組織になります。

児童相談所の役割や受ける相談は、世の中の流れで変わってきており、戦後は戦争で親や家を失った身寄りのない子どもたちの支援が中心でした。その後、障がいのある子どもたちや不登校の子どもたちの相談・支援などを経て、今の中心は児童虐待となっています。

児童虐待に関しては、平成30年・31年に大きな事件が続きましたので、世の中の関心が高まり全国的に通告件数が



山形県福祉相談センター
所長 五十嵐 哲郎 さん(新庄市出身)

増えています。本県においても、令和元年度では、児童相談所での児童虐待の認定件数は703件、市町村355件、重複を除くと847件となっており、前年度に比べて65.9%の増となっています。「もしかすると虐待かもしれない」という段階の相談もあり、そうした場合には市町村と連携していかん支えていくということがメインになってきます。

身近な相談役として

鈴木 本市の民生委員児童委員は省略して民生委員と言い、81名います。厚生労働大臣からの委嘱を受けて担当地区で福祉に関わる仕事をしています。

主な仕事は、高齢者支援に関する活動、一人暮らしの方の安否確認、生活困窮者の自立支援、子育て支援などです。

主任児童委員は子どもや子育て家庭の支援を専門に担当するという役割があり、8名います。それぞれの職歴は、保育士だった方、教員だった方、保護司の経験がある方などさまざまです。

私たちは、専門的な関係機関と連携し、相談された方をそこにつなぐという仕事をします。困り事や悩み事の相談先はたくさんありますが、「相談に行く





市民生委員児童委員協議会連合会
主任児童委員会委員長 鈴木 正雄 さん

荒井 児童養護施設双葉荘は定員が50名で、定員を満たしている状況です。児童養護施設というと虐待された子が入るという感覚で捉えられがちですが、養育困難な家庭の方や、親御さんが病気であるなど、さまざまな家庭の事情によつて入所するというお子さんが多くなっています。

双葉荘に入所している子や親御さんに対して、いろんな手助けや支援をしない

希望に満ちあふれて いる子どもたち

にはちょっと敷居が高いな」と思う方は、ぜひ地域の民生委員や主任児童委員にご相談いただければと思います。

市長 相談するまでのクッションとして非常に重要な役割ですね。

がら、最終的には健やかに子どもが巣立っていくことを目指しています。日頃から、地域や関係機関、ボランティアなどの方が来てくださっています。

地域ということでは「双友会」という後援会があり、萩野・泉田地区を中心に100名以上の方々からご支援いただいています。春の旅行や冬のクリスマス会など、資金面でご協力いただいたり、子どもたちと交流をしていただいたりしています。このように応援してくださる後援会があるということが、子どもたちにとつて強みになっていると思います。

入所している子どもたちは、みんな希望に満ちあふれ、素直で、寄り添う気持ちがあります。そういう場として、今後とも子どもたちを支えていきたいと考えています。

子育てについて 今思っていること

市長 お母さんの立場からいかがですか。

荻原 私は結婚して核家族になり、両親は近くにいます。共働きをしています。核家族だからこそ子どもとの距離が近く、第一子にはすごく構えてしまふんですね。子育てで困っているのは余裕の無さかなと、実体験として思います。生まれてから就学するまでの間は、私にとっては一番サポートしてほ

しい期間だったと思います。

そんな中、印象に残る出来事が起こりました。ベビーカーで散歩していると、きにすれ違ったおばあちゃんがいて、娘が足をはみ出していたからか、「あらあら、態度エルだこと」と言われました。Lサイズのことがな?と思う「態度大きくてすみません」「愛想もなくてすみません」と言ったら、おばあちゃんが笑顔で「さつきから『すみません』ばかりで。『ありがとうございます』だんだ」と声をかけてくれて。おばあちゃんから見て「子どもを見せてくれてありがと」と言ってくれたのかと思つて、嬉しくて。

市長 今年の4月は新型コロナの影響で子どもたちは学校に通うことができませんでした。5月中旬から分散登校するようになると、「いやあ子どもの声っていいにや」という声が聞かれました。一方で、みんなの生活スタイルが変わつて、



児童養護施設双葉荘
荘長 荒井 聡 さん

子育てするにも非常に気を使わなきゃいけないということも感じます。

渡邊 一人目は本当に荻原さんと同じ感じでした。私自身が「親にも『ちゃんとしている』と言われた」という気持ちがあったし、健診のときに保健師さんとお話する機会があつても、悩みを言うよりは自分がちゃんとできていたいという気持ちがあり、言えないこともあったなと思います。

次女の話になりますが、医療的ケア児についてお話をさせていただきました。全国では10年前に比べ約9000人から18000人に倍増し、現在県内では136人の医療的ケア児がいると聞いています。しかし、預け先がなかなかないのが現状です。医療が進歩したおかげで命が助かり、医療器具も発達して自宅で見ることで、家族で暮らせるのは大きな喜びでもあります。



子ども子育て会議委員
あしはら 久美 さん(3人の子育て中)

6年間の家庭での養育はつきつきりでした。学校に行けるようになったときには、社会との関わりがなかった子が歩く姿もたくましく見えました。言葉も通じませんが、成長していける場所があるというのは本当にありがたいことです。こういう子がいるんだと知ってもらったことが大切だと思うようになりました。

市長 率直なお話をいただき、ありがとうございます。障がいのあるお子さんのお母さんからお話を聞くと、子どもが変わった、さらに姉妹がやさしくなったと。先生からは、学校のクラスの中が変わった、人に対する思いやりが育ったと聞きました。障がいのあるお子さんがそこにいるだけで、周りが優しくなったり、子どもたちが「何かできることがないかな？」と考えたりするようになる。それはすごいことですね。

人と人とのつながり 「褒められると嬉しい」

西田 現在子育て推進課で行っている相談業務の一つとして、家庭児童相談員がさまざまな相談にあたっています。また、わらすこ広場の中にある地域子育て支援センターでは、保育士が育児相談などに応じています。この度の新型コロナウイルスの影響で、一時的にわ

らすこ広場を閉じさせていただいたときも支援センターでの相談業務は開いていました。電話やLINE相談などでも対応していましたが、わらすこ広場が5月25日に開所すると、「待つてました」というようにお母さん方が来られました。顔を見てお話ししたかったという方が多かったそうです。

市長 コロナ禍でもフェイスツーフェイスでの相談が多いというのは、やはり人と人とのつながりが大切だなと感じます。

五十嵐 子育て中の孤立感から、「このままでは虐待してしまいそう」と電話が来ることもあります。「泣き声が聞こえる」という電話があつて行つてみると、子どもが機嫌が悪くて泣いていたという場合もありますが、子どもへの関わり方で悩んだり、育てにくさを



子ども子育て会議委員
わたなべ ちさと さん(3人の子育て中)
渡邊 千里

感じたりしているお母さんが、つい大きな声をあげてしまったということもあります。そういうことは誰にでもあるし、早い段階で誰かがそれに気付いて支えてあげる、ということが大切なのだと思います。

研修会の中で、子育て経験のある方たちに、後輩のお母さんたちをどう支えてあげたらよいでしょうかと問いかけたら、「子育てしてて、ほめられつつうれいっけよね」「大丈夫」って言われると安心したっけよね」という言葉がありました。そこにつけると思います。誰か「大丈夫、上手にやれているよ」と声をかけてあげる人がいれば心強いと思います。

みんなで子育てを 応援することが大切

鈴木 保健師さんが関わっている家庭に同行して話を伺った際に、これからも継続して訪問してほしいと言われるケースもあります。

最近の虐待報道の背景を考えると、地域との接触が乏しいことが原因で孤立している家庭に多く見られるように思われます。地域の身近な私たち大人がSOSを察知するアンテナを張り、子どもを守ることと同時に、親御さんを孤立させないことが大切です。相談できる人の存在が大きいと思います。

私たち地域の大人がそういう気持ちで子育て家庭を応援したいものです。



子育て推進課
にしだ ゆうこ
課長 西田 裕子

荒井 市と双葉荘で契約を結んでいる「子育て短期支援事業」というものがあります。大きく二つあり、一つは短期入所生活援助事業「ショートステイ」、もう一つは「トワイライトステイ」という夜間・休日に面倒を見られないときに子どもさんを預かるという事業です。育児疲れとか、親御さんの体調の回復、冠婚葬祭時にお預かりする、ということもあります。

西田 「育児に疲れた」というときはあると思いますので、ショートステイは気軽に使っていただきたい。広報にも力を入れていきたいと思っています。

芦原 認めてもらえるってすごく嬉しいですね。子どもが生まれると親とし



出産や子育てに悩んだら、 まず誰かに相談してみましょう。

◎市内の子育て支援センター(3カ所)

親子で遊びながら子育て相談ができます。

①市地域子育て支援センター(わらすこ広場)

..... Tel22-5115

②パリス子ども文化センター(パリス保育園)

Tel23-7880

③びよこクラブ(新庄保育園)

Tel22-0260

◎市子育て推進課(家庭児童相談、ひとり親家庭支援)

Tel29-5811

◎子育て世代包括支援センター(健康課内)

Tel29-5790

◎市教育委員会教育相談室「教育なんでも電話相談」

Tel23-7266

◎地域の民生委員の担当地区などは、市ホームページに掲載しています。

詳しくは、成人福祉課生活支援室へ。Tel29-5808

市地域子育て支援センター
LINE相談



渡邊

おつしやるとおりです。次女が

ての責任をしっかりと果たさなければならぬと思うものです。そんなときに、身近な人に共感してもらえただけでも嬉しいのに、褒められるとさらに嬉しくなります。自分以外にも声がけできたり、地域の方々と共感しあえる新庄市だといふと感じたところです。

時間がほしいと思ったら

一時預かり保育

保護者の労働などにより、週3日または月12日を限度として継続的に保育が必要なお子さんをお預かりします。また、保護者の冠婚葬祭、リフレッシュなどの理由でもお預かりします。

◎新庄保育園 Tel22-0260

ファミリー・サポート・センター

急な残業のほか、習い事への送迎や買い物時の預かりなどを行います。

◎新庄ファミリーサポートセンター Tel080-5552-7324

病児・病後児保育

急な病気で保育所や幼稚園・学校を休まれるなど、お子さんの体調に合わせたお預かりをしています。

◎NPO 法人オープンハウスこんぺいとう Tel29-2301

ショートステイ、トワイライトステイ

育児疲れや冠婚葬祭時など、一時的にお子さんを委託先の双葉荘でお預かりします。

◎市子育て推進課 Tel29-5811

学校に行くようになって本当に助かりましたが、成長するにつれて大声を出してしまつた時期がありました。その後、この子が行ける所を探しているときに、山形市でお世話になっている施設から当事者による親による会の立ち上げのお話しがあり、「山形県医療的ケア児者・重症児者の会」を設立しました。この会は、地域の中で同じ悩みを抱え

市長 「このこもあのこもみんなのこ」という事で、この世に生まれてきた人で無駄な人は誰もいなくて、必要があつて生まれてきたんだと思っています。

るお母さんが集える場になりたい、声を届ける機関でもありたいと思つています。共有できる機会が大事ななと思います。

全ての子を地域社会でどうやって支えて行くか、仕組みづくりをどうやっていくか。人と人とのつながり、新庄市は子育て環境が出来ていると言われるよう今後とも努めていきたいと思っています。本日は、ありがとうございます。

11月は児童虐待防止推進月間です

「子どもの虐待かも…」と思ったら

◎児童相談所全国共通 Tel189(いちばやく)へ。

9/3
10/31 あるほなつき展
雪の里情報館



写真作家と絵本作家のユニット「あるほなつき」による作品が展示され、訪れた人を魅了していました。

9/30
10/19 安孫子昭新庄まつりスケッチ展
市民プラザ



新庄まつりを題材とした安孫子昭氏の作品29点が展示されました。

10/3 旧農林省積雪地方農村経済調査所保存活用シンポジウム
市民プラザ



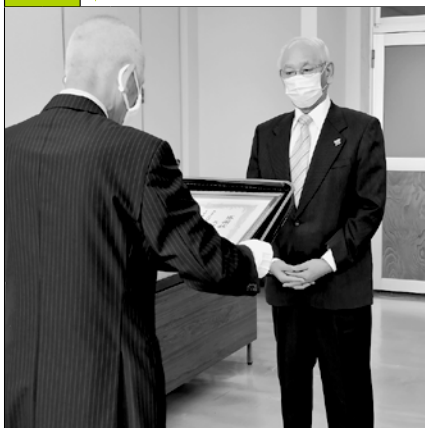
雪の里情報館の今後の活用方法についての討論会が開催されました。

10/4 tsukutsuku-Marche
エコロジーガーデン



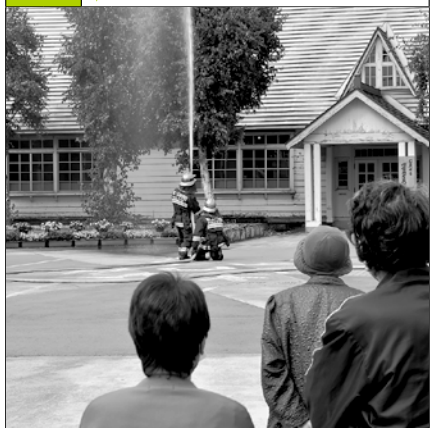
多種多様なワークショップが開催され、ものづくりを楽しむ方々で賑わっていました。

10/6 区長協議会感謝状贈呈式
市議員協議会室



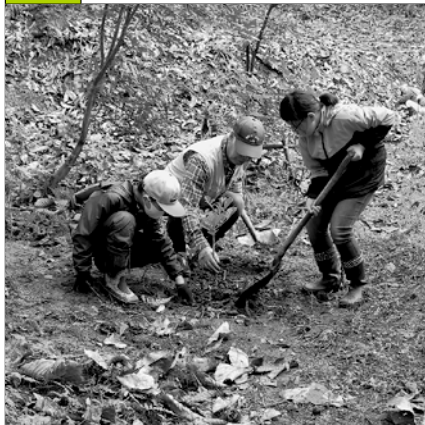
5年以上区長を務めていただいた10名の方に感謝状を贈呈しました。

10/7 地域住民と雪の里情報館との合同防災訓練
雪の里情報館



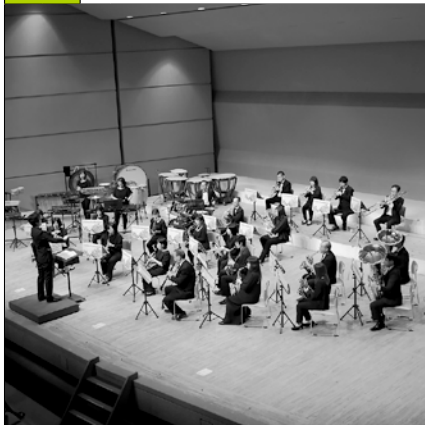
最上広域消防本部の協力で開催された防災訓練には、地域の皆さんも参加しました。

10/10 トネリコの木の新樹会
市内福宮地区



環境やまがた奨励賞を受賞したチョウセンアカシジミを守る会により、トネリコの木の新樹が行われました。

10/10 最上地区吹奏楽祭
市民文化会館



最上郡内の中学校・高校の吹奏楽部や一般の楽団が一堂に会し、演奏会を行いました。

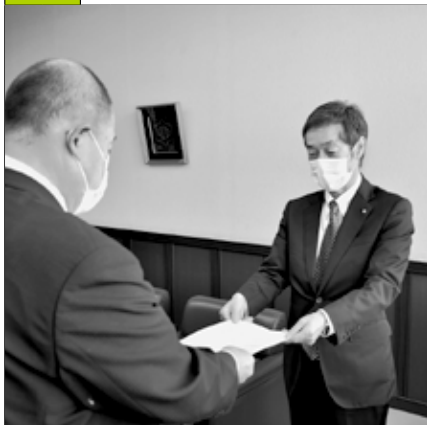
10/15 しんじょう・レインボープロジェクト受賞報告
市応接室



性の多様性を尊重するための活動により、(公社)ガールスカウト日本連盟から準グランプリ相当の賞を受賞しました。

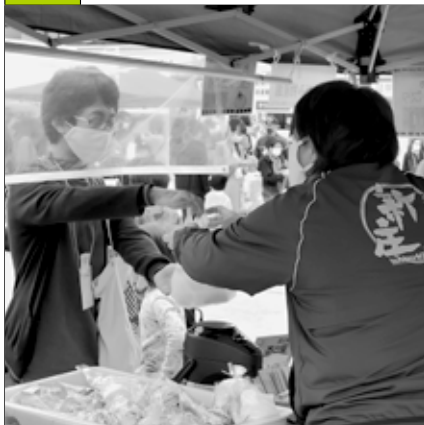


10/16 第5次総合計画 基本計画の答申
市応接室



現在策定中の基本計画に対して、諮問機関である市総合計画審議会から答申をいただきました。

10/17 味覚まつり
市内各所



コロナ対策が施された市内の3会場で秋の味覚が振る舞われました。

10/18 kitokito-Marche
エコロジーガーデン



新米の季節恒例の餅つきが行われ、つきたての餅を頬張る来場者で賑わいました。

10/18 絵本作家・イラストレーターによる展示販売会
エコロジーガーデン創造交流施設



絵本作家・ラーワーちひろさんとイラストレーター・銀杏まろんさんの作品の展示販売会が行われました。

10/18 地域リーダー講座
市民プラザ



避難所運営ゲーム「HUG」を通して、コロナ禍での避難所運営の方法などを学びました。

10/20 行政相談会&パネル展
ゆめりあ



行政相談に係るパネル展と相談会が開催されました。

Shinjo library



図書館 BOOKS



今月の新着図書

郷土本

羽州街道 及位宿

復刻 積雪地方農村経済調査所資料第1分冊
京都大学学術情報メディアセンター

襲大鳳(かさねおとこ)下 羽州ぼろ蔵組11
今村 翔吾

一般図書

学校も地域もひろくコミュニティスクール

けものが街にやってくる 羽澄 俊裕
デリバリールーム 西尾 維新

始まりの木 夏川 草介
日本書紀 編纂三〇〇年 平凡社

煉獄の獅子たち 深町 秋生
犬の能力 素晴らしい才能を知り、正しくつきあう
ブランドン・カイル

詩人の恋 深水 黎一郎

児童書

お米をつくらう! バケツで育てる田んぼで育てる

いっしょに 岩崎書店
猫町ふしぎ事件簿 中川 ひろたか

うまれたよー! フグ 廣嶋 玲子
ゆめぎんこう 松沢 陽士

けんちゃんのものみの木 コンドウ アキ
美谷島 邦子

新庄市の 小中一貫教育

各中学校区と萩野学園の取り組みや、
県内二校目となる義務教育学校「明倫学園」の
開校に向けての取り組みを紹介します。



明倫学園完成予想図

小中一貫教育の取り組み

市では、「新庄市小中一貫教育基本方針（平成22年4月策定）」に基づき、全中学校区で小中一貫教育を進めています。各学校の目指す姿を共有し、学習や生活などに一貫性を持たせることで、教育の充実につなげていきます。

交流の例としては、小中合同あいさつ運動・中学生による小学生への読み聞かせ・中総体や小体連陸上の壮行式での相互応援・小中合同奉仕活動・中学校教員による小学校へ出向いての授業など、多様な取り組みを行っています。新庄・明倫・日新・八向の4つの中学校区で、それぞれの特色を生かした小中一貫教育が展開されています。

また、中学校区ごとに小中一貫教育推進協議会を設置し、保護者や地域の代表などから意見をいただき、地域との連携・協働に基づく学校運営を推進しています。

今後もこのような取り組みを進めることにより、「9年間を見通した系統



合同奉仕活動の様子

的な教育活動の充実」「地域との協働による学校づくりの推進」「中一ギャップや不適応などへの対応」「小中の教員の協働性の向上」などにつなげていきます。

萩野学園の取り組み

萩野学園では、1年生から9年生までが同じ校舎で学習生活するよさを生かした教育活動を行っています。「4

明倫学園開校に向けて

（前期）3（中期）2（後期）1のブロック制を生かした指導、小学校段階からの一部教科担任制の導入、8・9年生の教科教室制、異学年交流などを推進してきたことが、学力向上や思いやりの心の育成につながっています。また、コミュニケーションの導入により、地域に開かれた学校づくりも進んでいます。

令和3年度開校の明倫学園においても、萩野学園の成果を生かし、特色ある教育活動を展開していきます。

校章

令和元年6月21日から7月31日にかけて校章デザインの公募を行い、208名229作品の応募の中から、最優秀賞に選ばれた武田香穂さん（当時明倫中3年）のデザインをもとに、補正・補色作業を経て、校章が決定しました。

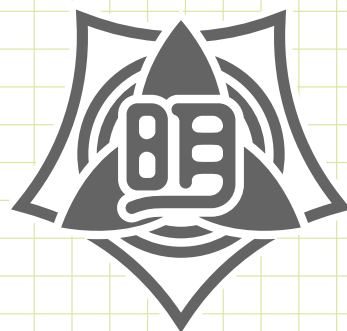
沼田小学校・北辰小学校・明倫中学



明倫学園のジャージ



明倫学園の制服



明倫学園校章

校の3校の校章をモチーフとしており、3校に携わってきた人々の思いが凝縮されている校章となっています。

制服・ジャージ

明倫学園では4・3・2のブロック制を踏まえ、5年生から制服を着用します。制服ジャージは子どもたちが着やすく、快適に学校生活を送れるものなどをコンセプトに選定を行いました。制服はブレザータイプで、新庄の冬の寒さに配慮した仕様になっています。女子のスラックス着用も可能としています。

ジャージは紺色を基本として、水色と白色の曲線が入った爽やかなデザインとなっています。

校舎建築

新しい教育課程に沿い、1～4年生教室を校舎棟2階の南東側、5～7年生教室を校舎棟3階の南東側、教科教室を校舎棟3階の中央部、8・9年生教室を3階の北側に配置しており、発達段階に応じて学習しやすい環境になっています。1階中央部には目的に応じてさまざまな活用ができる地域交流ホールを設け、各フロアにオープンスペースを整備しています。また、環境保全を考えた太陽光発電システム、衛生や防犯に配慮した屋上プールも設置しています。1階西側には、放課後児童クラブも一緒に整備しています。

コミュニティ・スクール

明倫学園開校とともに、地域に根ざした学校づくりのさらなる推進を目指し、市内2校目となるコミュニティ・スクールを導入します。

コミュニティ・スクールとは、学校・保護者・地域の方々がともに知恵を出し合い、学校運営に反映させていく仕組みを取り入れた学校です。一丸となつて子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を目指します。地域の皆さまには、引き続き学校運営へのご理解とご協力をお願いします。



明倫学園建設工事の様子

閉校式

沼田小学校・北辰小学校・明倫中学校は、明倫学園としての新たな出発に向け、それぞれの歴史と伝統に幕を下ろします。3校では、歴代の校長先生や学校関係者などに参加いただき、閉校式を行いました。これまでの歴史と伝統が一人ひとりの心に刻まれた感動的な式典となりました。

開催日

- 沼田小学校 …… 11月1日(日)
- 北辰小学校 …… 10月24日(土)
- 明倫中学校 …… 10月31日(土)

学校説明会

明倫学園の主な教育活動や施設、制服や通学方法などについて説明会を開催しています。

対象

来年度明倫学園に入学する児童および在学する児童生徒の保護者、幼稚園保育所(園)職員、教職員

会場および開催日時

- 沼田小学校 開催済み
- 11月4日(水)午後6時30分
- 北辰小学校
- 11月16日(月)午後3時
- 明倫中学校
- 11月28日(土)午前10時

糖尿病と正しく向き合う

糖尿病は食生活や運動習慣などの生活習慣の変化や高齢化に伴い、世界各国で増加を続けています。直近の厚生労働省の調査によると、全国の糖尿病患者数は約1000万人、糖尿病の可能性がある人(糖尿病予備軍)が約1000万人、合わせると約2000万人にのぼります。

本市でも、糖尿病にかかる人が増える一方で、医療機関を受診する人が少ないことが問題になっています。

今回は、糖尿病患者さんと、治療にあたる医師からお話を聞きました。皆さんも、糖尿病との関わり方について考えてみましょう。



世界糖尿病デー公式ホームページ
<https://www.wddj.jp/>



糖尿病は、どんな病気？

糖尿病は、すい臓から出るインスリン(血糖を下げるホルモン)が分泌されにくくなったり、効き目が悪くなったりすることで、血糖値が必要以上に高くなる病気です。適切な生活習慣や治療により重症化を防ぐことが可能な病気ですが、適切な管理や治療がこなわれないと高血糖の状態が長年続くと、さまざまな合併症を引き起こすことがあります。

網膜症が進行して失明に至る、腎臓病が進行して透析が必要となるなど、生活の質を損なう場合があります。また、心筋梗塞や脳卒中など急性合併症により死に至る危険があります。

健診で早期発見、早めの受診を！

糖尿病の疑いがあるかないかは、血液検査でわかります。1年に1回は健診を受けて血糖値が高い場合は、かかりつけ医に相談しましょう。また、糖尿病と診断されたら、早期に治療を開始し、治療を継続することが大切です。

令和元年度の本市の特定健診で正常値を超えた方は、空腹時血糖値で50・8%、HbA1cで74・9%と、全国や県に比べて高い割合でした。

糖尿病の検査項目は？

血糖値の正常値は空腹時で71・109mg/dLで、食事をするとき血糖値が上がりますが、せいぜい140mg/dLどまりです。また、HbA1cは、過去1、2カ月の血糖値の平均を表す数値なので、これが高いということは、血糖値が高い状態が少なくとも2カ月以上続いているということになります。健診では主に、空腹時血糖値やHbA1cを調べます。左記基準に該当する場合は精密検査が必要です。

糖尿病の判定基準

ヘモグロビンエーワンシー H b A 1 c	空腹時血糖値	随時血糖値
過去1～2カ月の血糖値の平均を表す。	空腹の状態で血糖値を測る	時間を決めずに血糖値を測る
6.5%以上	126mg/dL以上	200mg/dL以上

ヘモグロビンエーワンシー
H b A 1 cと血糖値がいずれも基準を超えるとき、また、血糖値を2回測定していずれも基準を超えるとき、糖尿病と診断されます。

糖尿病患者さんに
お話を聞いてみました



やまだ まさつぐ
山田 雅次 さん(67歳)

受診のきっかけは 健診

毎年市の健診は受けていたのですが、昨年の健診で保健師さんに糖尿病の値が深刻と言われ、意を決して糖尿病専門医を受診することになりました。先生からも重症と言われ、覚悟を決めました。もともと病院は嫌いでしたが、先生に、今は糖尿病も副作用が少なくいい薬があるということや、生活習慣の取り組み方によってずいぶん差が出るとお聞きして、「やらなきゃ」という気持ちになりました。

自覚で変わる行動

今は毎日、1万歩あるくことが

市民の治療にあたる医師に お話を聞いてみました

Q1. どうして糖尿病専門医になったのですか？

もともとは祖父も父も外科医で、自分も医者を目指したのですが、研修医時代に救急で運ばれてくる肺炎や心不全・脳梗塞など重症な患者さんの多くが糖尿病だということに衝撃を受けました。糖尿病を良くしてあげれば他の病気も良くなるのでは…と思い、糖尿病専門医になる決心をしました。

これまで関西や関東地方の病院で最先端の糖尿病治療を学び、2017年に新庄に戻ってきました。糖尿病専門医が少ないこの新庄で診療を行い、少しでも多くの患者さんに治療を続けながら元気に過ごしてほしいと考えています。

Q2. 新庄に戻って診療にあたり、どう感じていますか？

新庄市には県立新庄病院という大きな病院がありますが、糖尿病専門医がいません。ですので、県立新庄病院から多くの糖尿病患者さんの紹介があり、血糖値をうまくコントロールできるようになった方がたくさんいます。糖尿病をよくするには、医療機関同士の連携が大切だと感じています。これから連携の輪を広げていきたいと

考えています。

市民の印象については、自分が糖尿病かどうかわからないという方が多いと感じています。ぜひ、定期的に健診を受けて、異常がないか調べることをお勧めします。症状がない病気なので、健診を受けて見つけるしかありません。健診を受けて異常があったら、まずはかかりつけ医に相談してください。

Q3. 糖尿病の進行を防ぐために 大事なことはなんですか？

治療を中断せずに続けることが大事です。中には、検査の値が良くなつて自分は治ったと思いい、治療をやめてしまつ人もいます。治療の中断により合併症が進んで、足の壊疽や、視力を失うなど、重症化して初めて気づく場合があります。

一人で糖尿病を良くすることは困難です。家族や友人などのサポートが大切です。薬の飲み忘れなどを防ぐためには、家族の協力が欠かせません。犬の散歩は血糖値を下げる効果があります。周囲の人と助けあつて良くしていかなければなりません。

そして、正しい知識を身に付けることが大切です。インターネットの情報は便利ですが、全て正しいものとは限りません。かかりつけ医に聞いたり、公益社団法人日本糖尿病協会の

ホームページなどを見たりすることをお勧めします。

Q4. 市民の方へメッセージを お願いします。

全ての病気に言えることですが、糖尿病患者さんにおいても、差別がないようにすることが大切です。

そのためには、正しい知識を得て、正しく接すること。偏見の目で見ないことが大切です。

内科医・糖尿病専門医 小内 裕 さん

1980年に新庄市に生まれる。埼玉医科大学医学部卒業後、中部ろうさい病院などで多くの糖尿病患者の治療にあたり、2017年に新庄市に戻り、祖父の代から続く小内医院を継ぐ。音楽を趣味としており、糖尿病予防のための運動療法「いすいーっす!たいそう」の曲を作詞作曲するなど活動している。

体も心も

日課となり、1日何歩あるいたか万歩計を見るのが楽しみです。また、自分を心配してくれている姪からくる電話が何よりの励みです。甘い物が好きで、以前は好きだけ食べていましたが、糖尿病であることを自覚するようになったら、我慢することも大事に思えるようになりました。ただし、ストレスが溜まらないように、まるつきり我慢するのではなく食べ過ぎないように注意しています。

今まで、体の不調は年のせいだとあきらめていました。父も糖尿病だったし、年をとつたら病気は当然だと思い、治そうという気持ちになりました。糖尿病を受け入れるようになってからは気持ちも楽になり、治療を続けることで体調が良くなり、安心して日々の生活を送ることができるようになりました。そして、治療を始める前は検査値のHbA1cが13%でしたが、今は5.9%まで下がりました。

糖尿病のことで悩んでいる方がいましたら、自分の経験が少しでも参考になればと思います。



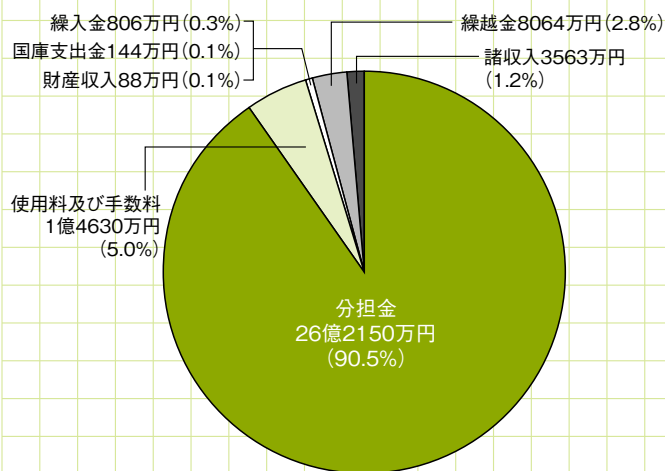


令和元年度最上広域 市町村圏事務組合

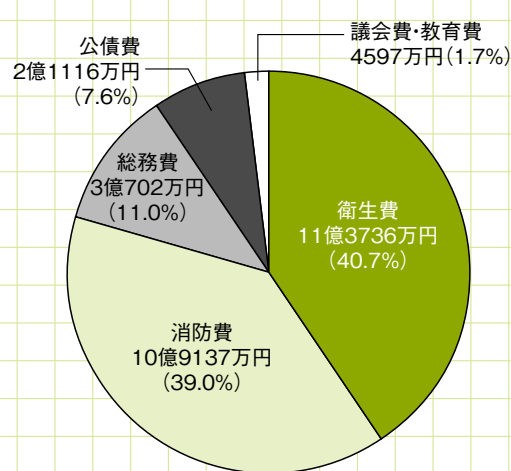
決算概要

最上広域市町村圏事務組合議会10月定例会で、令和元年度決算が承認されました。一般会計歳入総額28億9445万円（前年度比8億3836万円の減）、同歳出総額27億9288万円（前年度比8億5929万円の減）となっています。

一般会計歳入 28億9445万円



一般会計歳出 27億9288万円



分担金の内訳

区 分	元年度決算	構成比(%)	対前年度増減
新庄市	10億9535万円	41.8	5593万円
金山町	2億909万円	8.0	631万円
最上町	3億624万円	11.7	513万円
舟形町	1億7495万円	6.7	404万円
真室川町	2億8743万円	10.9	760万円
大蔵村	1億2542万円	4.8	233万円
鮭川村	1億5007万円	5.7	492万円
戸沢村	1億8090万円	6.9	396万円
交付税措置分	9205万円	3.5	224万円
計	26億2150万円	100.0	9246万円

一般会計の主な事業

区 分	元年度決算	対前年度増減
広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費	1億1350万円	1139万円
エコプラザもがみ管理運営費	6億185万円	▲8億6903万円
リサイクルプラザもがみ管理運営費	2億1180万円	▲2770万円
もがみクリーンセンター管理運営費	3億1515万円	▲814万円
消防・救急業務運営費	10億9137万円	2335万円
教育研究センター管理運営費	4487万円	▲13万円
公債費(借入金返済)	2億1116万円	1631万円

特別会計決算

	歳入	歳出
最上広域ふるさと市町村圏事業	1432万円	1025万円

主な事業 沖縄との交流事業(714万円)
もがみ大産業まつり開催事業補助金(180万円)
首里城復旧・復興支援寄附金(100万円)

一般会計では、平成30年8月に発生した豪雨災害の復旧事業としてエコプラザもがみのストックヤード搬入路修繕工事を実施し、法面の整備や補強などを行いました。施設全体の修繕を行うプラント設備点検整備等業務委託を実施し、施設の安定的な運転を図っています。リサイクルプラザもがみでは、豪雨災害の復旧事業として最終処分場土砂等堆積物撤去工事を実施し、堆積した土砂の撤去作業を行いました。また、最終処分場のⅡ期埋立場への埋め立て開始に向けて切替樹立上工事を実施しました。衛生費の総額としては11億3736万円(前年度比9億670万円の減)となっています。消防費では、本署および西支署に配備する消防ポンプ自動車2台を購入しました。また、訪日外国人の急増に伴い多言語コールセンターサービス事業を開始し、外国人からの119番通報などに対応しています。消防費の総額は10億9137万円(前年度比2335万円の増)となりました。特別会計では最上圏域と沖縄中部圏域との児童交流事業を実施し、さらに10月に焼失した首里城本殿の復興のため100万円の寄附を行いました。

最上広域市町村圏事務組合は、最上8市町村の皆さんの生活に密着した消防、ごみ・し尿処理などの業務を効率的に進めることを目的として設立された団体であり、今後も安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、事務事業の円滑な推進と経費の削減に努めていきます。

体験活動を通じて、子どもたちの社会性を育みます! 青少年育成推進員の活動



新庄市青少年育成推進委員会は、小学生から高校生までを対象として、子どもたちが多様な体験を通して、社会性が育まれるような体験活動の実施やボランティア活動の支援を行っています。市では11名の方を推進員として委嘱しています。



高萩市との児童交流事業

今年度は新型コロナウイルスの影響で実施できませんでしたが、新庄市内の小学校5・6年生を対象に、本市との友好都市である茨城県高萩市への引率や指導を行っています。中高校生のボランティアスタッフとともに小学生の体験活動をコーディネートしています。また、高萩市から本市へ訪れる高萩市児童の受け入れにも協力しています。

◀高萩市内での交流活動の様子

チャレンジ体験パーク ～稲刈り体験～

小学生に「楽しい」と感じてもらい、その後の社会性を高めることを目的に、多様な体験活動を行っています。昨年度は「田植体験」や「餅つき体験」を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、「稲刈り体験」を開催しました。稲刈りを実施した田んぼは、推進員の阿部秀幸さんに提供いただきました。秋晴れの中、参加した親子は楽しそうに稲刈りを行いました。

刈り取った稲束を杭掛けしている様子▶



その他の活動

- 新庄市教育の日がしや楽校
新庄市教育の日に工作体験ブースを実施
- 街頭指導
最上広域青少年指導センターと連携し市内を巡回
- 研修会などへの参加

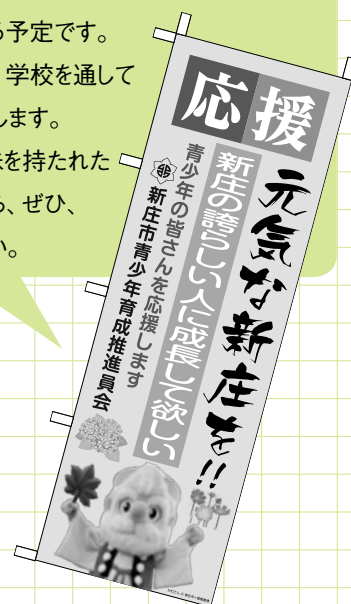


▲「新庄市教育の日がしや楽校」での活動の様子

新庄市青少年育成推進員では、高萩市との児童交流事業をはじめ、来年度もさまざまな体験活動を実施する予定です。

参加の募集は、学校を通してチラシでお知らせします。

お子さんが興味を持たれた活動がありましたら、ぜひ、お申し込みください。



小さな一歩が社会を変える みんなのACTION

ゆっくりでも、小さくても、一歩を踏み出せば社会は変わります。そんな一歩を踏み出した人たち、その踏み出すきっかけを作っている人たちを紹介します。



最上マイプロジェクト推進運営委員会 代表 **笹原 啓一** さん

「知る」ことから始める

「マイプロジェクト」とは、高校生が身の回りの課題に自ら気づき、解決のために探究活動を行うことです。私自身「マイプロジェクト」が何かを知らなかったため、興味・関心がある大人たちが集まり、まずは知ることから始めました。

昨年は、市内の施設を会場に4回の研修会を開催し、大人と高校生の学びの場を設けました。今年はオンライン上で「学び」の活動を行っています。地元の方に加えて国からも参加があり、ネットワークが広がることで得られる楽しさを感じています。

「学び」は「遊び」

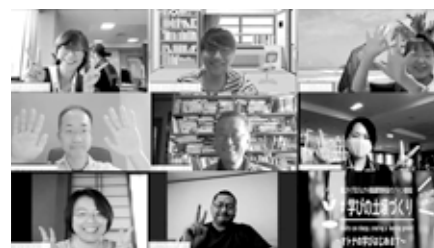
生活サイクルが固定化すると、考え方も固まり、変化が少なくなります。今まで出会ったことのない方と「学び」を通じて交流することで、自分の考え

最上マイプロジェクト推進運営委員会

今の子どもたちは「人生100年」と言われる社会を生きることになり、今以上に変化に対応できる生き方や考え方が求められていきます。現代を生きる子どもたちのロールモデルになる大人を目指し、学び合う地域の大人たちのコミュニティをつくりたいと考えています。



ホームページはこちら▶



とのズレに気づき、新しい視点を得ることが出来ます。この活動を通して、学ぶことの楽しさを改めて感じました。

本来は、遊びと学びは一体のものであり、遊びを通して学ぶ、学びを通して遊ぶということが多くありました。しかし今では、「学び」から「遊び」を取った、「勉強」だけが残っているように感じます。学び合うことが楽しいものであることを、多くの方に感じてもらいたいと思います。

学び続けるということ

家庭や学校に居場所が無いと感じている子どもたちに寄り添い、伴走できる大人が増えれば、子どもたちの居場所が増え、子どもたちの活動が活発になると考えています。新庄の「学び」続ける大人の姿が子どもたちの目にとまるよう、「学び」の活動をこれからも続けて行きたいと思っています。



次回 オンライン勉強会の講師



マイプロジェクトの様子①@2019



マイプロジェクトの様子②@2019

50年のご愛顧誠にありがとうございました。
いよいよ最後です！年内限り！

さようなら
ふとんの宮城

最終閉店

セル

高級
羽毛布団
最大
最終処分価格
80% OFF

高級
毛布
最大
最終処分価格
90% OFF

展示品ベッド
最大
最終処分価格
50% OFF

カーテン
最大
最終処分価格
60% OFF

その他、全てが最終処分価格にて販売します！

ふとんの宮城
phone 23-1717
営業時間 AM9:30~PM6:30

ちいきしょくどう ”地域食堂”をご存じですか？



地域食堂は、子どもが無料または100円程度で食事をする事ができる場所です。スタッフが調理をしている間、学習の時間として宿題をするところもあります。子どもだけではなく、地域のお年寄りなども参加するため、さまざまな世代が交流できます。地域交流の場として、地域住民や企業から食材などの支援を頂きながら、市内で地域食堂を運営している2つの団体を紹介します。

フリースペースまちかどカフェ たまりば



「たまりば」は、NPO 法人オープンハウスこんべいとうが運営しています。子どもはもちろん、その家族や年配の方、いつも一人でご飯を食べているが

「たまに誰かと食べたいな～」と思っている方など、来場された皆さんと一緒に話しながら楽しく食事をする場所を提供しています。現在、コロナ対策としてお弁当配布を行っています。開催日は毎月第3金曜日15時～19時30分です。

フリースペースまちかどカフェ たまりば
TEL080-3144-3009 若葉町1-4

みんなの広場・つばさ



「みんなの広場」は、NPO 法人福祉サポートセンター山形が運営しています。子どもからお年寄りまでみんなが自由に気軽に集える場所です。お茶を飲ん

だり、おしゃべりしたり、ご飯を食べたり、宿題をしたり。ご希望があれば、勉強のお手伝いもしています。開催日は毎月2回第2・4土曜日11時40分～13時です。

みんなの広場・つばさ
TEL29-4556 万場町2-14

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら開催しています。
テイクアウトも行なっています。利用申し込みは上記連絡先へ。

山形県子ども居場所運営支援事業

県内で地域食堂や学習支援などの子どもの居場所づくりに取り組む個人または組織・団体に対して運営費を助成します。

山形県子どもの居場所づくりネットワーク

県内で子どもの居場所づくりに取り組む団体を支援します。運営や開設の相談支援、情報発信を行っています。詳細は、右記二次元バーコードをご覧ください。



新庄市子ども食堂開設 支援事業補助金交付事業

市内で子どもの居場所づくりを目的として「子ども食堂」を新たに開設する団体に対して開設準備費を補助します。

- 補助金額 上限15万円(補助率2分の1)
- 第二次締切 12月25日(金)

詳細や申請書などは、右記二次元バーコードをご覧ください。



◎詳しくは、子育て推進課子育て企画室へ。TEL29-5811

えるば3つ星認定
新庄・最上で初受賞

女性が活躍しています！

募集！看護師
&生活支援員

年齢・性別
経験不問
見学・相談
受付中！

【種類】障がい者グループホーム 【応募方法】ハローワーク紹介状
各グループホームピース(加藤)080[4401]3837 【他】各種保険完備

耳が痛くない「リラマスク」販売中
日本製 不織布 マスク

TEL 0233-32-0790 エスケー・エス・エス(株) 製造一部請負/販売
発注促進税制対象 (障がい者の働く場への発注に応じた税制優遇対象品)



イベントや行政案内
まちの情報などを
紹介するページです

お知らせ

市の人口(9月末時点)

34,870人(35,420人)	
男	16,660人 (16,899人)
女	18,210人 (18,521人)
世帯数	13,996世帯 (13,992世帯)

9月の異動

出生	16人(7人)
死亡	39人(41人)
転入	73人(98人)
転出	70人(49人)

※全て日本人+外国人の数で、()は1年前の数値です。



固定資産税などの軽減措置

- 対象 新型コロナウイルスの影響で、令和2年2月～10月の任意の連続する3カ月間の事業収入が、前年同期期に比べて30%以上減少した中小企業者・小規模事業者
- 申請期間 令和3年1月4日(月)～2月1日(月)
- 申請場所 税務課資産税室
- 内容 事業用家屋および償却資産における令和3年度固定資産税などを事業収入の減少幅に応じて軽減します。詳しくは、市および中小企業庁のホームページをご覧ください。
- ※申告書には、認定経営革新等支援機関などの確認が必要です。
- ◎税務課資産税室 Tel 29-5538



第26回最上地区障がい者週間記念事業「二歩フェスタ2020」

- とき 12月5日(土)～11日(金)
- ところ ゆめりあ花と緑の交流広場
- 内容 最上管内の障がい福祉サービス事業所などの利用者による施設紹介・作品展示※ステージ発表・製品販売は、行いません。
- ◎最上総合支庁地域保健福祉課 Tel 29-1277



きもの着付け教室の「講師採用講座」説明会

- 対象 成人女性
- とき 11月25日(水) 14時～16時
- ところ 市民プラザ ■参加費 無料
- ◎民族衣裳文化普及協会山形支部 Tel 0120(026)315



生活支援活動ステップアップ講座

- とき 12月16日(水) 10時～16時30分
- ところ ゆめりあ
- 内容 移動サービスの制度や種類、事例紹介、安全な送迎運転の基本・応用、実地研修
- 講師 やまがた福祉移動サービスネットワーク
- 受講料 無料 ■定員 30名
- ◎県生涯学習文化財団 Tel 023(625)6411



調理師業務従事者届

- 調理の業務に従事する調理師は、就業地の県知事に調理師業務従事者届を2年ごとに提出する必要があります。
- 対象 学校・病院・事業所・社会福祉施設・飲食店などで調理の業務に従事している方
- 届出方法 各保健所・県食品安全衛生課などに配置の届出用紙に、12月31日(木)時点の状況を記入して提出 ※県ホームページから電子申請可能
- 届出期限 令和3年1月15日(金)
- ◎県食品安全衛生課 Tel 023(630)2621



納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

- 日本年金機構から国民年金保険料控除証明書が送付されますので、年末調整や確定申告の際にご利用ください。
- 今年1月～9月までの分は11月上旬に、10月～12月までの間に今年初めて納められた方へは翌年2月上旬に送られます。
- ◎新庄年金事務所 Tel 22-2050



子育て世帯への臨時特別給付金(公務員分)申請はお済みですか？

- 子育て世帯への臨時特別給付金(公務員分)の申請受付期間は、11月30日(月)までとなっています。申請がお済みでない方は、所属庁より証明を受けた「子育て世帯への臨時特別給付金申請書(請求書)」を期間内に市子育て推進課へ提出してください。
- ◎子育て推進課子育て企画室 Tel 29-5811



消費者力アップ講座

- とき 12月9日(水) 14時～15時
- ところ 市民プラザ小ホール
- 内容 消費トラブルの解説、落語で学ぼう悪質商法
- 参加費 無料 ■定員 30名
- ※申し込みは、電話または県ホームページから
- ◎県消費生活・地域安全課 Tel 023(630)3101



初心者でも上達メイクアップ講座2

- 対象 女性の方
- とき 12月6日(日) 10時30分～12時
- ところ わくわく新庄会議室
- 内容 ブライダルやサロンで美容業を務める講師が、メイクの基本を教えます。
- 講師 佐竹幸美氏、伊藤裕子氏
- 参加費 無料 ■定員 8名
- 申込締切 11月30日(月)
- ◎総合政策課企画政策室 Tel 22-2115

弁護士・司法書士の費用の立替え

無料法律相談(離婚、借金問題、相続等。)



法テラスは、国が設立した公的な法人です。

法テラス山形 ☎0570-078381

平日9:00～17:00(山形市七日町2-7-10 NANABEANS 8F)

法テラス・サポートダイヤル

(コールセンター)

0570-078374

(おなやみなし) 平日 9:00～21:00
土曜 9:00～17:00

— いつもそばに、アークベル — あなたの人生の節目に役立つアークベルメンバーズ

アークベルメンバーズとは…

月々わずか1,000円からの掛金で、ライフプランに合わせ、様々な特典がご利用できる安心のシステムです。ご婚礼、花嫁衣裳、ご葬儀、成人式など、人生の様々な行事でご利用いただけます。

ご葬儀プラン

ご自宅葬、会葬葬、新しい形でのご葬儀など、あらゆるスタイルに対応

各種衣裳プラン

花嫁衣裳・新婦衣裳
成人式衣裳・七五三衣裳など



Arkbell アークベル新庄

TEL. 23-1032

新庄市大字鳥越玉ノ木 1899-9

PICK UP!

ピックアップ!



事業継続支援給付金の申請漏れはありませんか?

■対象 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月～8月までの任意の連続する3カ月間の売上高平均が、前年同月間比で30%以上減少した中小企業者(個人事業者を含む)

■内容 土地を除く事業用資産部分に係る固定資産税・都市計画税令和2年度第1期分税額の3分の1(50万円限度)を給付

■申請先 商工観光課

■申請期限 11月30日(月) ※当日消印有効

◎商工観光課企業立地・商工振興室
Tel.29-5847



高齢者などへの融雪マット支給事業

高齢者の冬期間における転倒事故を防止するために、融雪マットを支給します。

■対象 世帯全員の前年分の所得税が非課税で、次のいずれかに該当する世帯 ①65歳以上のみの世帯、②重度障がい者がいる世帯

■受付期間 11月16日(月)～11月30日(月)

■受付場所 成人福祉課②番窓口
※代理申請可能です。

■配布枚数 7枚 ※先着順

◎成人福祉課高齢者福祉推進室
Tel.29-5809



地域共通クーポン取扱店舗の登録受付

Go Toトラベルキャンペーンでは、地域共通クーポン取扱店舗の登録を受けています。

登録の申し込みは、Go Toトラベル事業コールセンターへお問い合わせください。

■受付時間 10時～19時

◎Go Toトラベル事業コールセンター
Tel.0570-017-345

■対象 子育て支援に興味のあるシニア世代(おむね55歳以上)

■とき 12月8日(火) 9時30分～12時30分

■ところ 雪の里情報館雪国文化ホール

■内容 ①子どもたちの笑顔と出会う！はじめよう、子育て支援、②子どもの成長・発達にあわせた安全な関わり方

■講師 ①はぐくみ保育園理事長 中鉢祐子氏、②はぐくみ保育園看護師 丸山知子氏

■参加費 無料 ■定員 30名 ※要申し込み

◎やまがた育児サークルランド
Tel.023(687)1720



やまがた他孫(たまご)育て講座

■対象 最上地域に在住、在勤、在学している方で、聴覚・言語機能に障がいがあり、音声電話による通報が困難な方

■運用機関 最上広域消防本部

■内容 日本国内においてスマートフォンや携帯電話を使用して、簡単な画面操作で119番緊急通報ができます。

■利用登録 申請書類またはスマートフォンから事前登録が必要です。

◎最上広域消防本部通信指令課 Tel.22-7521

ネット119緊急通報システム
11月1日(日)から運用開始親子料理教室
手打ちうどん作り

■とき 12月6日(日) 9時～12時

■ところ 市民プラザ3階調理実習室

■内容 親子で手打ちうどんを作り、ひっぱりうどんにいただきます。

■講師 遊学の森案内人 三上重幸氏

■参加費 800円(親子2名の材料費)

■定員 親子6組

■申込受付 11月14日(土) 9時～

◎市民プラザ
Tel.22-4200



指名手配被疑者の検挙にご協力を!

全国での重要指名手配被疑者数は、8月末時点で約6300人にのぼっています。警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定し、11月中旬に総力を挙げて追跡調査を行い、早期検挙に取り組んでいます。

第42回新庄市総合体育大会
ソフトテニス

■とき 12月5日(土)

■ところ 市体育館

◎新庄地区ソフトテニス連盟 川田
Tel.090(6627)0478

冬の郷土料理教室
3品程度紹介

■とき 11月27日(金)、12月3日(木) 10時～12時30分 ※どちらか1回

■ところ 市民プラザ3階調理実習室

■持ち物 エプロン、三角巾、マスク、お手拭き

■参加費 600円

■定員 16名

■申込締切 11月24日(火)

◎食生活改善推進協議会事務局(健康課内)
Tel.29-5791

第222回企画展「収蔵品展
藩政期の産業と交通の発達」

■とき 令和3年1月31日(日)まで

■ところ ふるさと歴史センター

■内容 新庄藩時代に発達した産業と交通に関する史料を展示

■観覧料 大人300円、高校生100円、小・中学生50円

※火曜休館(祝日の場合は翌日)

◎ふるさと歴史センター
Tel.22-2188

指名手配被疑者によく似た人を見かけたなど、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

◎新庄警察署
Tel.22-0110

在宅ワークに最適。

Zoom セミナー講師養成講座

Zoom セミナー講師という働き方に興味のある方は
右記二次元バーコードからLINE登録してください

ノーブルサロン 担当 エヴァンジェリスト 佐藤
新庄市若葉町 1-1-2 TEL 0233-23-6411

ペットとのお別れの時...火葬から納骨、供養まで
心を込めてお手伝いいたします

koukadou
PET MEMORIAL SHOP

棺や骨壺をはじめ、メモリアルグッズ取り揃えています

もしもペットが亡くなったら
まずはお電話ください

ペットメモリアル専門店 koukadou
TEL 0233-22-4165 365日24時間受付



作り手も、
支える人も、
一球入魂。

時代のニーズに合わせた 事業展開

会社設立の昭和59年。当時は「有限会社ユニオン新庄」という会社名で、衣料品販売を手がけていたそうです。平成18年まで続けた衣料品販売ですが、時代の流れや社会の変化により、新しい事業への挑戦を決断する時が訪れます。高齢者向け介護施設が市内に不足していたこともあり、衣料品販売とは似ても似つかぬ高齢者支援事業に方向転換。この頃から株式会社化し、社名も「ユニオンソーシャルシステム株式会社」に改めました。

それから2～3年経過すると、他社でも高齢者支援施設を立ち上げるところが増えてきたそうです。「この地域での高齢者向けのサービスは充足しつつある。むしろ今この地域に求められているのは、障がい者への支援ではないだろうか。そんなふうに考え、障がい者就労支援施設として再度の方向転換を行いました」そう話してくれたのは、加藤葵さん。社長のご子息として、また役員として、会社を支える一人です。「障がいのある方に必要な支援は、人によってそれぞれ異なります。この人にはどんな支援が必要かな？どんな仕事に向いているかな？といったことを考え、生活と就労の包括的支援を行っています」就労支援として障がいのある方に提供している業務は、皮革製品製造・広告折り・不動産受託管理・定期清掃など、多岐にわたります。

ひとつの白球に込められた 思い

障がい者の就労支援のために行っている業務の中でも特徴的なのが、野球ボールの製造。新品の製造だけではなく、古くなった野球ボールを回収して再生させる取り組みも行っています。「野球ボールの製造は全て障がいのある方が行っており、在庫管理・受注管理・営業などは一般の社員が行っています。どちらも欠かせない存在ですね」

全国に先駆けて平成22年から始めたこの事業は、今や日本全国に取引先を持つ事業へと成長しました。「北海道から沖縄まで、注文をいただいていない都道府県はありません。高校の野球部だけではなく、大学や社会人野球のチームなど、硬式野球ボールを使っている方から本当にたくさんの注文をいただいています」こうした注文は1回限りに留まらず、同じチームから繰り返し注文をもらうことも多いそうです。「多くの方に使ってもらえること、そして誰かの役に立っているということ。野球ボールを作っている障がい者の方たちにとって、とても励みになり、心の支えにもなっています」

ふるさと納税のお礼品で野球ボールというと、疑問符を浮かべる方もいるかもしれません。しかしそこには、障がい者支援に携わる方と、障がいを抱える人、そして彼らを支えようとする全国の人の思いが込められているのです。



▲ボールの革に刺しゅうを入れる機械。学校の校章や企業のロゴ、メッセージなどを入れて記念ボールを作ることができます。専用のソフトウェアで、文字の大きさ・幅・色合い、そして使う糸などを設定し、世界で一つだけの記念ボールに仕上がります。

▼一針、一針、手縫いで仕上げられる野球ボール。縫い目の高さや幅を均一にするためには、牛革の固さを見極めて強弱をつける必要があります。そのため機械化はできず、職人技によって仕上げられているのです。



ユニオンソーシャルシステム(株)
Tel.29-3651

新庄市五日町字清水川1303-3

ユニオン五日町ビル3F

営業時間 8時30分～17時30分

定休日 日曜日・祝日および土曜日の一部

